# デザインのよみかたの年表　How to Read Design Timeline

schoo デザインのよみかた
中村将大・大林寛

## 1800

- ヴィクトリア朝文化
- アーツ・アンド・クラフツ運動
- アール・ヌーヴォー
- ドイツ工作連盟
- 未来派

1810　ゲーテ『色彩論』
1850　ドイツ・ルネッサンス・スターの間に渡る期間
1844　サミュエル・モールが初めて電信を送る
1848　マルクス・エンゲルス『共産党宣言』
1849　ジョン・ラスキン『建築の七灯』
1851　第1回ロンドン万国博覧会開催
1851　第1回パリ万国博覧会開催
1858　蒸気機が使用される
1863　ロンドン地下鉄が開通
1867　カール・マルクス『資本論』
1871　オプセットが印刷技術の開発される
　　グラハム・ベルが電話の特許を提出
1879　トーマス・エジソンが電球を発明
1880s　アーツ・アンド・クラフツ運動が開始
1880　セッチェラート・ポルが設立
1896　アンリ・ベルタンが『印刷工文様』
　　イギリスで印刷業改革運動が開始
1897　ウィーン分離派結成

## 1900

1900　ジークムント・フロイト『夢判断』
1901　マックス・ブランタが『量子仮説』を提唱
1903　ジョルジュ・メリエス『月世界旅行』
1906　ライト兄弟が有人動力の航空機を初飛行
1907　岡倉天心『茶の本』(The Book of Tea)
　　夏目漱石『草枕』
　　ドイツ工作連盟結成
　　ヴィイヴィッヒ商船工芸学校設立
　　ペーター・ベーレンスがAEGのデザインを担当
　　ジグムント・ロート『建築と犯罪』
　　フォード社が「T型フォード」を発売開始
　　「マーケティング」という概念の誕生
　　F・T・マリネッティ『未来派宣言』

## 1910

1911　シュンペーター が「イノベーション理論」を提唱
1914　第一次世界大戦勃発
　　東京駅丸の内駅舎が紅野会示によって建設される
1915　イギリス・デザイン産業協会が設立
1916　トリスタン・ツァラ『アヴ宣言』
　　アルベルト・アインシュタイン『一般相対性理論』
1917　マルセル・デュシャン『泉』
　　ロシア革命
　　ダ・ダイスの結成開始
1918　第一次世界大戦終了
1919　バウハウスがワイマールで開校

## 1920

1920　タトリン『第3インターナショナル記念塔』
1921　ココ・シャネルが「シャネルNo.5」を発売開始
　　ミース・ファン・デル・ローエが
　　「フリードリヒ街オフィスビル」を発表
　　ル・コルビュジエ『建築をめざして』
　　フランク・ロイド・ライト『落水荘』
　　アンドレ・ブルトン『シュルレアリスム宣言』
　　シュレヴィン・ガーナ力学の法則方程式を発表
1923　エイゼンシュテイン『戦艦ポチョムキン』
　　ドイツとオランダで初めてのラジオ放送
　　ネオ・ダダ『ジュ・ド・ポーム』発刊
1926　『日本広告美術図説と商意匠』発刊
　　新宿駅を中心として商業業界が立まる
　　マルティン・ハイデガー『存在と時間』
　　フランク・ラング『メトロポリス』
　　西田幾多郎『絵画の世界』出版一2
1927　ヤン・チヒョルト『Die Neue Typographie』
1928　第1回CIAM（近代建築国際会議）が開催
　　世界人口想の始まり
　　MoMA（ニューヨーク近代美術館）開館

## 1930

1931　ガルダス・ハクスリー『すばらしい新世界』
1933　ロンドン地下鉄路線図（Tube Map）
　　第4回CIAM（ビ「アテネ憲章」が採択される
　　第1回ミラノ・トリエンナーレ開催
　　ブルーノ・タウト来日、桂離宮を見内される
1934　ドイツでナチ党が政権掌握
　　ユウキルル『生物から見た世界』
1936　オットー・ノイラート『ア イ ゾタイプ』開発
　　ヴォルター・ベンヤミン『複製技術時代の芸術』
　　ルコクラス・ハウスター『モダンデザインの展開』
　　チャーリー・チャップリン『モダンタイムス』
　　和辻哲郎『風土』
　　アラン・チューリングが決定的な定理ノ機器
　　（ノアトウェアの概念）を考案
　　パウル・ビカ・ジャパリ王国誕生（アルハ）を準備
1938　鈴木大拙『禅と日本文化』
　　分析哲一郎『数理乱漫』
　　第二次世界大戦勃発

## 1940

1941　IKEA 設立
1944　ジョージ・ケペッシュ『視覚言語』
1945　モーリス・メルローポンティ『知覚の現象学』
　　ヴェルナー・ブーシュ（Mobius）を開発
　　第二次世界大戦終了
　　ジークフリート・ギーディオン『機械化の文化史』
　　アドルノ・ホルケイマー『啓蒙の弁証法』
1948　ノバーベル・ウィーナー『サイバネティックス』
　　ベル研究所が世界初のトランジスタ2才を発表
1949　レゴ・ブロック 発売
　　毛沢東が中華人民共和国を宣言

## 1950

- ミッド・センチュリー
- スイス・インターナショナル・スタイル
- ポップ・アート
- ウルム造形大学
- スペース・エイジ

1950　ヴィトラ社設立
　　カラーテレビ放送開始
1951　レイモンド・ローウィ『口紅から機関車まで』
　　アイリス世界初のカラーテレビが開発される
1953　ジョン・ケージ『4分33秒』
1953　ウルム造形学校が開校
1954　ピーター・ドラッカー『現代の経営』で
　　マネジメントとイノベーションを説く
　　パルクミュネー・ブラー『ジオデシック・ドーム』
1955　ベトナム戦争が勃発、1975年まで続く
1956　ブニン・ガンズベーグ『MEL』
　　グッドデザイン制度が開始
　　携帯端末共同開発の基礎となるローマ条約が締結
　　Unimen 活字（Helvetica 活字ボリリース
1958　『ノイエ・グラフィック』創刊
1959　マイルス・デイヴィス『カインド・オブ・ブルー』
　　黒川紀章らが建築運動「メタボリズム」を発起

## 1960

1960　ベジャール『第一機械時代の理論とデザイン』
　　クレメント・グリーンバーグ『モダニズムの絵画』
　　世界デザイン会議開催
1961　ヨーゼス・イッテン『色彩論』
　　ニーカ・ヴィ人会結成
　　ベルリンの壁を構築
　　ケネード・ドラッカー・ニスケース『野生の思考』
　　フェナキスの建築開始
1963　ミケロ・アルバーニ『ミニマル・ミュージック』
　　アイヴァン・サザーランド『スケッチパッド』開発
1964　マーシャル・マクルーハン『メディア論』
　　カール・ダルスタード『デザインビジ・プログラム』
　　ブランド『カーム・アーズ・カタログ』
　　ジンドレ・ルロワーグーン『身ぶりと言葉』
　　ジンタグ『ストゥンプ』ロンドンでのシ・ト）
　　ダグラス・エンゲルバート が「マウス」を開発
　　東京オリンピック開催
1965　パーコット・ムアスキー『建築家なしの建築』
　　ラッド・ホルツン『ハイパーテキスト』を提案
1966　ヴェンチューリ『建築の多様性と対立性』
　　J・J・ボブリンが『アフォーダンス』を説明
1967　ハイパーテキスト・システム開発
　　ライヤー『記号心理学』（認知革命一）
　　ハーバート・サイモン『人工学の科学』
　　シャノン『ミュニケーションの数学的理論』
　　エニール・ルーダー『タイポグラフィ』
　　ボー・ヨッポ・ルスペクタクルの社会』
　　スタンリー・キューブリック『2001年宇宙の旅』
　　イーム ズ夫妻『Power of Ten』
　　ブラッ ・ケイ『Dynabook』を構想
　　ブラッ の乱、フランス五月革命
　　アポロ 11 号が月面着陸
　　ウッドストック・フェスティバル開催

## 1970

1970　ジャン・ボードリヤール『消費社会の神話と構造』
　　ダ・ビンチ&ズ開発
　　大阪万博開催
1971　パベネック『生きのびるためのデザイン』
1971　グレゴリー・バイトソン『精神の生態学』
　　ミュンヘ オリンピックでポ ル・アイビーボ
　　ビ ネ ドアルを作成
　　ローマ クラブ『成長の限界』
1973　ピ ・ア ンディ『美の代』
　　マ ヒュ ・ヴェ ラ『オ ルボ ルシ ス』
　　ゼロ ックスPARCが世界初のPC「アルト」を発表
1974　IC カード開発
　　ウンブル ア『ドラクラ 的視』を説明
　　ブライアン・イーノ がブリ ビ ンドミュージックを作成
　　ヤ ザリン ・ドラ ウス『オ ヤトゥーロ』創刊
1975　電機機械振興 IMF 教育委員会で承認
　　ア レ ザ ン ・ド ・ パ ス ン・ラ ンデ ン ・ ン
　　ジュンクス『ボ ス・キ ボ ズムの 思 潮 ン 』
1978　レム・コールハ ース『建築のニューヨーク』
　　イ ェ ル ー・マ ン ・ ボ ー ト ス ・ ア ン ・ ( IMO ) 結成
1979　柄谷行人『隠喩としての建築』
　　ビ ル ・ ゲ ル ・ ノ ー ツ『建築のためのデザイン』
　　ジ ー ロ ・ ボ ウ ェ ル ・ ス ・ ア ン ・ ( ス ・ ア ン ・ ) 発 売
　　デ ル ス ・ ス ・ ア ン ・ ( ス ・ ア ン ・ ) の 開 発

## 1980

1980　ドゥルーズ・ガタリ『千のプラトー』
　　フェロー・トフラー『第三の波』で情報社会を予言
　　株式会社良品計画が（無印良品）を発売開始
1981　MTV が放送開始
　　ホットト・ットトやスキ中心に『メンフィス』結成
　　ヨギフ・ミュ ラーアプ ックツ
　　『Grid system in graphic design』
1981　ミ ミ ・ ス ・ ス ・ ト ・ ト『グレーゾ ンゾ ー』
1983　高田賢『構造主義』
　　佐 光 浩 さん『ファ ミ ミ ・ コ ン ピ ュ ー タ 』が 発 売
　　映画『ウィルス・スタイル』ビ ュ ・ ン ・ ・ ・ ア ・ ・ ・